

[特集]

どう読む!?

よくある臨床化学検査の異常データ

April
2025 Vol.53 No.4

4

1. 検査値を読み解く考え方と評価手順
石嶺南生 (信州大病院)
2. 項目から読み解く異常データ
Question 1
寺田 祥 (阪大病院)
Question 2
河野正臣 (新東京病院)
Question 3
黄江泰晴 (川崎医大総合医療センター)
Question 4
三好雅士 (徳島大病院)
Question 5
倉村英二 (天理よろづ相談所病院)
Question 6
山本裕之 (京都府立医大病院), 他
Question 7
牟田誠矢 (久留米大病院), 他
Question 8
山本 肇 (竹田綜合病院)
Question 9
小堺利恵 (東北医科薬科大病院)
Question 10
中野恵一 (北大病院)

同時掲載コーナー “特集とあわせて読みたい”
警戒値/緊急異常値 (パニック値) の対応方法
汐谷陽子 (東京都立神経病院)

項目や執筆者は予告なく変更となる場合があります。

(月刊) Medical Technology

Vol. 53 No. 3 (3月号) 2025年3月15日発行
定価 1,980 円 (本体 1,800 円 + 税 10%)

編集発行人 白石 泰夫

発行所 医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10

電話 編集 (03) 5395-7621 販売 (03) 5395-7616

郵便振替口座 00190-5-13816

印刷所・三報社印刷株式会社 製本所・榎本製本株式会社

【本誌の購読について】

●定期購読のおすすめ

- ・最寄りの書店に「定期購読」をお申し込みください。
欠号のおそれがなく、確実に求めいただけます。
- ・便利な前金一括払いでの年間購読もおすすめします。
前金一括払いの購入の場合は下記の方法でお申し込みください。
- (1) 小社特約店 (書店) へお申し込みください。
特約店一覧 <https://www.ishiyaku.co.jp/tokuyaku.aspx>
- (2) 富士山マガジンサービス (<https://www.fujisan.co.jp>) へお申し込みください。
希望する雑誌名で検索してください。

弊誌 E-mail アドレス: mt@ishiyaku.co.jp弊誌ホームページ・アドレス: www.ishiyaku.co.jp/magazines/mt.html

編集委員

伊藤 仁	東海大学医学部付属病院
木村 聡	昭和大学
下澤達雄	国際医療福祉大学
高梨 昇	東海大学医学部付属東京病院
長谷川浩子	千葉大学医学部附属病院
廣井禎之	順天堂大学
松本哲哉	国際医療福祉大学
三井田 孝	順天堂大学
宮地勇人	新渡戸文化短期大学

編集協力スタッフ

浅野尚美	岡山大学病院
太田 惣	北海道社会事業協会余市病院
塩竈和也	藤田医科大学
高橋 修	東京都リハビリテーション病院
中村竜也	京都橋大学
野木岐実子	帝京大学医学部附属病院
三村邦裕	東京医療保健大学
三好雅士	徳島大学病院
横山俊朗	熊本保健科学大学
渡邊亮司	済生会今治病院

編集後記

◆ 「共生依存」と「相互依存」はどちらも人と人とのつながりを表す概念ですが、前者は相手との関係性に過度に依存してとらわれてしまう状態のこと、後者は自立した者同士が協力し、より大きな力を発揮できる状態のことをいうそうです。

◆ 2019年放送のドラマ「グランメゾン東京」人物設定と役者のイメージが相まって醸し出される“ミドル世代のかっこよさ”を感じながら見ていましたが、少し掘り下げて考えてみると、経験と実力のある者たちが集結して互いを尊重しながら協力し、困難な目標の達成を目指すというストーリーには、先ほどの「相互依存」という言葉がぴったりと当てはまることに気づきました。(湯本)

◆ 今月より連載「クライテリア確立のための細胞所見—鑑別疾患と重要所見」が始まりました。今後は「唾液腺・耳下腺」「胆管腺」「乳腺」「子宮体部」「子宮頸部」「呼吸器」「体腔液 (胸腹水)」「骨軟部領域」「卵巣」を掲載予定です。

◆ 大きくて白いサモエド犬とふれあえるカフェに行きたいと思っていた矢先に近くを歩いていたところ、たまたま散歩中の4匹に遭遇できました。ただ歩いているだけでも嬉しそうでしたが、他の犬と出会うと大興奮、散歩に連れ出していた店員さんはなだめるのにかなり苦労していましたが、ますます会いたい思いが募っています。(川岸)

本誌の複製権・翻訳権・翻案権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む)・口述権は、医歯薬出版が保有します。本誌を無断で複製する行為 (コピー、スキャン、デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」などの著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。また私的使用に該当する場合であっても、請負業者等の第三者に依頼し上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌をコピーやスキャン等により複製される場合は、そのつと事前に出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。